

東北農業土木技術士会 平成 28 年度 第 3 回研修会にて基調講演しました(2017/2/24)

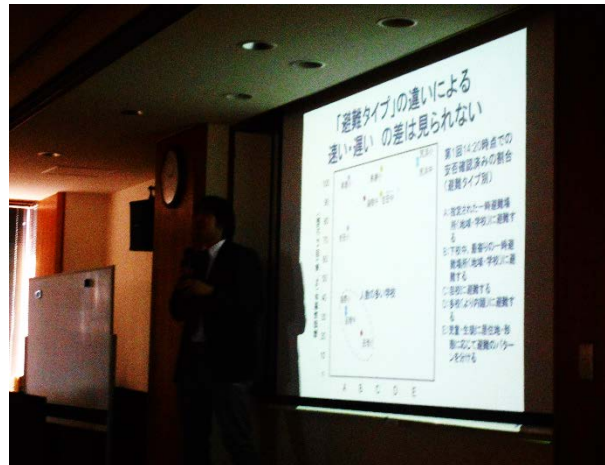
テーマ：地域防災

場所：宮城県土地改良会館（宮城県仙台市）

2月24日（木）、宮城県土地改良会館を会場として、東北農業土木技術士会 平成 28 年度 第 3 回研修会（共催：東北農業土木技術士会、公益財団法人日本技術士会東北本部農業部会、農村工学会技術者継続教育機構）が開催され、当研究所の佐藤翔輔助教（情報管理・社会連携部門）が基調講演を行いました。日本技術士会東北支部農業部会は、農業土木の技術士資格を有する会員やその他の関係者を対象にして、毎年 3 回の研修会を実施しています。今回の研修会は、平成 28 年度最後の研修会であり、技術士 CPD（継続研鑽）制度に登録された研修会になっており、受講者には CPD のポイント（単位）が授与されます。佐藤翔輔助教は、「東日本大震災の被災地における実践的研究－防災・減災と復興の歩み－」という題目で、津波避難、災害伝承、災害復興などの最近の研究成果について基調講演を行いました。当日は 113 名の参加となり、受講された方々は熱心に聴講されていました。



会場の様子



佐藤翔輔助教

写真提供：東北農業土木技術士会

文責：佐藤翔輔（情報管理・社会連携部門）